

令和7(2025)年度 第3回 栃木陸上競技協会記録会 兼 国スポ選考記録会 実施要項

- 1 主催 (一財) 栃木陸上競技協会
2 後援 栃木県 栃木県教育委員会
3 期日 2025年5月31日(土)、6月1日(日) 競技開始 9時30分
4 会場 栃木県総合運動公園 第2陸上競技場・投てき場
総合運動公園中央エリア管理事務所 宇都宮市西川田 4-1-1 TEL 028-645-0090

5 種目

【1日目】

男子	100m、400m、1000m (U16)、1500m、3000m、5000mW、4×100mR 走高跳、三段跳 円盤投 (2.0kg/1.75kg/1.5kg)、ハンマー投 (7.26kg/6.0kg)
女子	100m、400m、1000m (U16)、1500m、3000m、5000mW、4×100mR 走高跳、三段跳、円盤投 (1.0kg)、ハンマー投 (4.0kg)

【2日目】

男子	150m (U16)、200m、800m、5000m 110mH (高校・一般：高さ 1.067m/ハードル間 9.14m) (ジュニア：高さ 0.991m/ハードル間 9.14m) (中学：高さ 0.914m/ハードル間 9.14m) 400mH、3000mSC、4×400mR、棒高跳、走幅跳、砲丸投 (7.26kg/6.0kg/5.0kg) やり投 (800g)、ジャベリックスロー (U16)
女子	150m (U16)、200m、800m、5000m 100mH (高校・一般：高さ 0.838m/ハードル間 8.50m) (ユース：高さ 0.762m/ハードル間 8.50m) (中学：高さ 0.762m/ハードル間 8.00m) 400mH、2000mSC、4×400mR、棒高跳、走幅跳、砲丸投 (4.0kg/2.72kg) やり投 (600g)、ジャベリックスロー (U16)

※ 1日目・2日目ともマスターズ記録会と同時開催とする。

- 6 競技規則 2025年 日本陸上競技連盟競技規則、本競技会規則による。
7 競技方法 トラック競技はタイムレースとする。
フィールド競技の試技数は3回までとする。(走高跳・棒高跳を除く)
8 参加資格 2025年度栃木陸上競技協会登録者であること。ただし中学生以上とする。
県内設置大学在学者および、県外登録でも県内に居住する者の参加も認める。
また栃木陸協登録の県外居住競技者の参加も認める。
※ U16種目(150m、1000m、ジャベリックスロー)
2010年1月1日から2013年4月1日の間に生まれた競技者のみ参加可。
9 参加制限 ア) 1人2種目まで(リレーは除く)とする。リレーは各団体から複数チームの参加を認める。ただし4×400mRは高校生以上とする。
イ) 中学生は原則として中体連大会に無い種目への参加は認めない。
ただし、国スポ種目・U16種目・女子3000mへの参加は認める。

ウ) 中体連登録ではなく「個人登録・団体（一般・クラブ等）登録」の中学生が中体連大会種目・国スポ種目・U16種目・女子3000m以外の種目への参加を希望する場合、申込期限の2週間前までに事務局へ申請し、承認を得ること。なお、安全管理上の判断等から、申請を許可しない場合もある。

エ) 全競技を通じ、先着のべ2,000名程度を参加申込上限とする。

10 申込方法 2025 陸上とちぎ 【競技会（大会）への参加申込み手順】 参照
2024年4月1日～2025年5月18日までの公認最高記録を用いてエントリー
すること。

11 申込期間 2025年5月10日（土）～18日（日） 予定
先着のべ2,000名程度で申込みを打ち切るので注意する。
参加申込期間終了後、栃木陸協 Web サイトにてエントリーリストを公開する。

12 参加料 参加料は大会当日の選手受付時にTICにて現金で支払うこととする。
また大会終了後、電信払込みにて支払うことも可とする。

2025 陸上とちぎ 【競技会（大会）への参加申込み手順】 参照

ア) 中学生・高校生・大学生：1種目 1,000円

イ) 一般：1種目 1,500円

ウ) リレー：1チーム 2,000円

※1 競技会直前に中止判断をすることも想定されるため、当日払いか後日振込とする。

※2 参加料は参加申込みをした競技者全員分について支払うこととする。

※3 競技会開始後、何らかの理由により競技会を中止した場合には、参加料は参加申込みをした競技者全員分について支払うこととする。

13 プログラム作成 後日、通知する。（プログラム編成委員・記録情報担当者）

14 その他

ア) 競技中に発雷等で天候が悪化した場合は、その時点で競技会を中止する場合がある。

イ) 指定方法以外の参加申込、当日の参加申込は受け付けない。

ウ) 投てき競技は全て、投てき場での実施とし、招集は現地招集とする。投てき場使用上の注意については別途栃木陸協 Web サイト等に提示する。

エ) 競技者の準備運動・整理運動は原則として第2陸上競技場を使用すること。ただし投てき練習については競技開始直前の公式練習のみ実施し、それ以外は第2競技場や投てき場および総合スポーツゾーン内での投てき練習は認めない。

練習会場のエリアリングについては後日、栃木陸協 Web サイトに掲載する。

オ) 各学校・団体の待機場所等については後日、栃木陸協 Web サイト等で周知する。

カ) 中高生が学校所属ではなくクラブ所属として参加する場合、クラブ責任者が引率する。

キ) 競技会における事故・負傷疾病の防止と運営の円滑化を図る上で、所属校あるいはクラブ（個人登録選手の場合は保護者）においては参加選手全てに対し、競技会参加に必要な知識を理解させておくとともに十分な準備をさせた上で申し込むこと。

ク) 監督および引率者には、競技役員として協力を依頼する。

ケ) マスターズ記録会と同時開催とするが、番組は別個に編成する。

その他、競技会に関する連絡事項等については、栃木陸協 Web サイトに随時掲載する。